

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第44週の発生動向

### トピックス

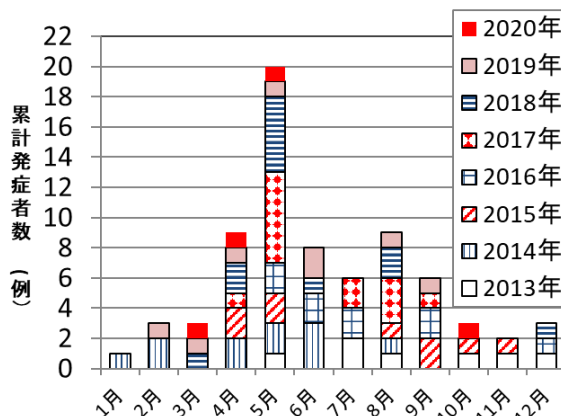
#### 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)

(全数報告の感染症) の報告が延岡保健所管内から1例あった。患者は80歳代の男性で、ダニの刺し口は確認できなかった。県内での報告は今年4例目で、累計73例となった。

県内のSFTS 年齢別報告数(届出開始以降)

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
1	1	2	3	19	25	17	5

県内のSFTS月別発症者数(届出開始以降)



### 全数報告の感染症 (44週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核3例。3類感染症：報告なし。  
4類感染症：重症熱性血小板減少症候群1例。5類感染症：梅毒1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	60歳代	男	無症状病原体保有者	—
			90歳代	女	肺結核	咳、痰、発熱
		日南	40歳代	女	肺結核	—
4類	重症熱性血小板減少症候群	延岡	80歳代	男	—	発熱、頭痛、筋肉痛、腹痛、下痢、嘔吐、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少
5類	梅毒	都城	20歳代	男	早期顕症梅毒(I期)	梅毒性バラ疹

《前週との比較》

### 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は318人(定点当たり9.5)で、前週比123%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は咽頭結膜熱、手足口病及びヘルパンギーナで、減少した主な疾患はRSウイルス感染症であった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

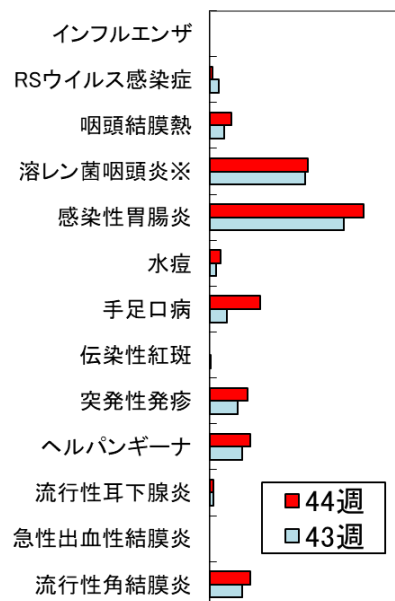
##### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

報告数は73人(2.0)で、前週比103%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.8)の約1.2倍であった。延岡(6.0)、日南(4.3)、宮崎市(2.1)保健所からの報告が多く、年齢群別は別グラフに示す。

##### 【ヘルパンギーナ】

報告数は30人(0.8)で、前週比125%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(0.4)の約1.9倍であった。日向(1.8)、宮崎市(1.6)保健所からの報告で、年齢群別は1~2歳が全体の約8割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

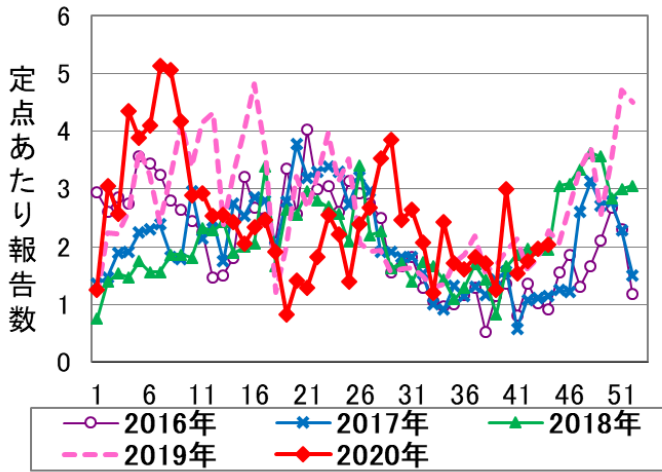


0 4

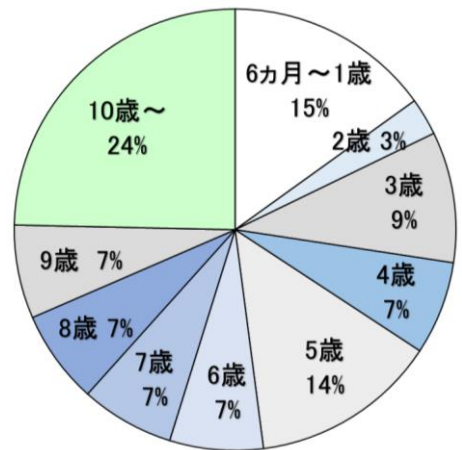
定点あたり報告数

※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

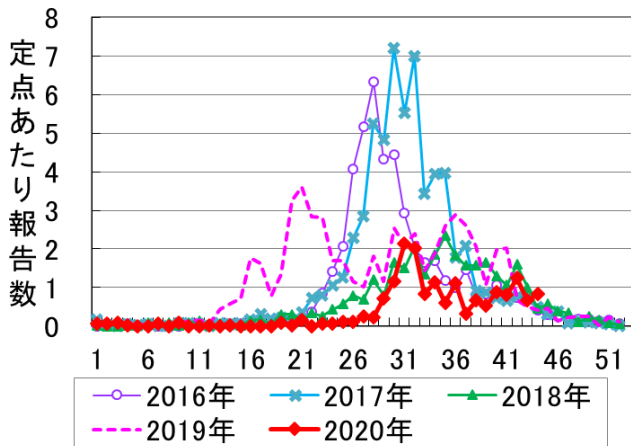
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



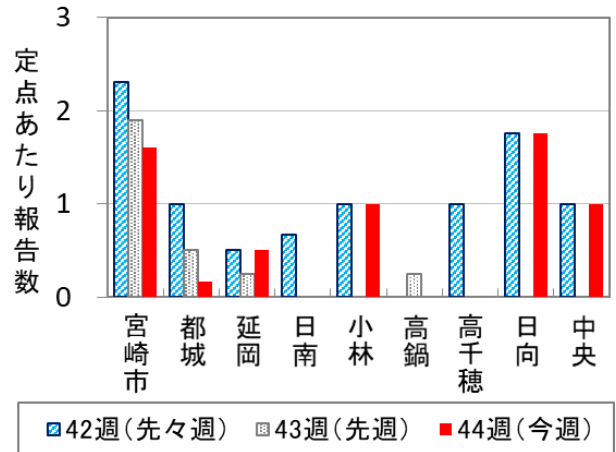
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 年齢群別割合



ヘルパンギーナ 発生状況



ヘルパンギーナ 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★ なし。

## 🇯🇵 全国 2020 年第 43 週の発生動向

### □ 全数報告の感染症（全国第 43 週）

1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	286 例			
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	90 例	
4類感染症	E型肝炎	7 例	A型肝炎	1 例	エキノコックス症 1 例
	重症熱性血小板減少症候群	3 例	つつが虫病	1 例	日本紅斑熱 19 例
	マラリア	1 例	レジオネラ症	51 例	
5類感染症	アメーバ赤痢	11 例	ウイルス性肝炎	4 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症 26 例
	急性脳炎	1 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 11 例
	後天性免疫不全症候群	8 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	侵襲性肺炎球菌感染症 23 例
	水痘（入院例）	1 例	梅毒	62 例	播種性クリプトコックス症 3 例
	破傷風	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3 例	百日咳 4 例
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1 例			

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS))へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 101%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患はRSウイルス感染症と咽頭結膜熱で減少した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナであった

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は2,508人(0.8)で前週比105%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.9)の約0.4倍であった。鳥取県(3.8)、福岡県(2.6)、宮崎県(2.0)からの報告が多く、年齢群別では4歳から6歳が全体の約3割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は5,574人(1.8)で前週比103%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値\*(4.0)の約0.4倍であった。山形県(5.1)、福岡県(4.0)、大分県(3.5)からの報告が多く、年齢群別では1歳から2歳が全体の約2割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週（計15週）の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2020年 第44週(10月26日～11月01日)

疾病名		第43週	第44週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	7	2				2					
	定点当り	0.19	0.06	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	11	16	6	4	5			1			
	定点当り	0.31	0.44	0.60	0.67	1.25	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	71	73	21	5	24	13	3	4		1	2
	定点当り	1.97	2.03	2.10	0.83	6.00	4.33	1.00	1.00	0.00	0.25	2.00
感染性胃腸炎	報告数	100	115	20	24	4	17	13	16	4	13	4
	定点当り	2.78	3.19	2.00	4.00	1.00	5.67	4.33	4.00	4.00	3.25	4.00
水痘	報告数	5	8	6		1	1					
	定点当り	0.14	0.22	0.60	0.00	0.25	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	13	38	11	23		3				1	
	定点当り	0.36	1.06	1.10	3.83	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
伝染性紅斑	報告数	1										
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	21	28	10	1	6	2	2	3		2	2
	定点当り	0.58	0.78	1.00	0.17	1.50	0.67	0.67	0.75	0.00	0.50	2.00
ヘルパンギーナ	報告数	24	30	16	1	2		3			7	1
	定点当り	0.67	0.83	1.60	0.17	0.50	0.00	1.00	0.00	0.00	1.75	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	3	3	1	1	1						
	定点当り	0.08	0.08	0.10	0.17	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	4	5	3	2							
	定点当り	0.67	0.83	1.00	1.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2020年第1週～44週)

2類感染症	結核	135例(3)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	22例		
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	6例
	つつが虫病	7例	日本紅斑熱	13例
	レプトスピラ症	1例		
5類感染症	アメーバ赤痢	5例	ウイルス性肝炎	5例
	急性脳炎	3例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2例
	後天性免疫不全症候群	4例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例
	水痘(入院例)	9例	梅毒	23例(1)
	破傷風	5例	百日咳	37例
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	369例		

( )内は今週届出分、再掲